

新小牧市立図書館カフェ設置及び運営事業者選定プロポーザル 実施結果

新小牧市立図書館カフェ設置及び運営事業者選定プロポーザル審査委員会を設置し、審査を行った結果、最優秀者として、スターバックス コーヒー ジャパン株式会社を特定した。

1. 審査結果

最優秀者	スターバックス コーヒー ジャパン株式会社 代表取締役 水口 貴文
------	--------------------------------------

2. 審査日程

項目	日程
実施要綱等の発表	平成 31 年 4 月 23 日 (火)
参加表明書等の交付	平成 31 年 4 月 23 日 (火) から
質疑の受付	平成 31 年 4 月 23 日 (火) から 令和元年 5 月 10 日 (金) まで
質疑の回答	令和元年 5 月 17 日 (金)
参加表明書等の提出期限	令和元年 5 月 24 日 (金)
第一次審査	令和元年 6 月 4 日 (火)
結果発表	令和元年 6 月 10 日 (月)
第二次審査	令和元年 7 月 8 日 (月)
結果発表	令和元年 7 月 29 日 (月)

3. 審査委員会

区分	役職	氏名
委員長	教育部長	伊藤 武志
副委員長	教育部次長 (社会教育担当)	松永 祥司
委員	地域活性化営業部次長	竹内 隆正
委員	図書館長	山田 久
委員	市長公室行政経営課行政改革推進係専門員	片岡 春樹
委員	こども未来部保育課保育係主任	水野 香

4. 評価基準

評価項目		評価の視点	配点	
			一次	二次
1	財務の健全性	収支状況、資本状況、流動比率	15	15
2	出店コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・出店コンセプトが魅力的か ・内装やレイアウト等の具体的に運営するカフェのイメージが優れているか 	20	20
3	サービスの妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・市の意向に沿った営業日・営業時間になっているか ・図書館利用者のニーズに応えられる品目か ・利用者にとって利用しやすい価格か 	20	20
4	計画の実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・カフェの運営実績（公共施設に限る）があるか ・カフェ運営の収支計画が適正か ・カフェ運営の組織体制、衛生管理方針、危機管理及び苦情対応に対する体制が整えられているか 	30	30
5	独自性	<ul style="list-style-type: none"> ・新図書館の集客のための提案が優れているか ・アピールできる事項や優位性のある事項が優れているか ・加算賃貸料の高低 	15	15
6	プレゼンテーション	取組意欲、質疑応答、総合評価	-	20
合計			100	120

5. 審査の経緯

(1) 第一次審査（令和元年6月4日）

平成31年4月23日に実施要綱等の公告を行い、令和元年5月24日までに参加表明書等の提出があった1者について、審査委員会において評価基準に基づく審査を行い、第二次審査への出席要請者とする事とした。

(2) 第二次審査（令和元年7月8日）

参加者によるプレゼンテーション及び各審査委員によるヒアリングを行った。

参加者が1者であったため、審査委員会では、参加表明のあった1者が新図書館にカフェを設置及び運営していただく事業者として「適した者」であるかの視点で審査を行った結果、最優秀者として選定することとした。

6. 最優秀者に対する講評

今回、最優秀者となったスターバックス コーヒー ジャパン株式会社は、他市図書館での出店実績があり、安定した収支計画により出店の継続性が見込まれることや人材育成をはじめ危機管理体制などカフェ運営の組織体制が明確かつ的確であることが高く評価された。

また、多世代を対象としたイベントを開催することにより地域をより元気にする工夫が提案されており、コーヒーの提供を通じて人や地域とのつながりを大切にする姿勢が非常に魅力的であることから最適な者として選定に至った。

今後、最優秀者には、継続して質の高いサービスを提供することにより図書館利用者のニーズに応えるカフェとなるよう努めていただくとともに、今回の提案を踏まえ、店舗独自のイベントや新図書館と連携した事業を展開することにより、人が集い行きかう中心市街地の一翼を担う存在となることを期待している。